

令和2年度 茨城新聞社杯 第48回茨城県ミニバスケットボール選手権大会 県北地区大会 要項

- 1 趣 旨 ミニバスケットボールを通して、県北地区の親睦・交流を深めるとともに、技術の向上を図り、併せて児童の心身の育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することをねらいとする。
- 2 主 催 茨城新聞社 茨城県バスケットボール協会
- 3 主 管 茨城県バスケットボール協会 U12部会 県北ミニバスケットボール連盟
- 4 後 援 茨城県教育委員会
- 5 期日及び会場 ・令和2年10月18日(日) 【男女予選リーグ・トーナメント】 小学校体育館 (後報)
・令和2年10月24日(土) 【男女予選トーナメント】 小学校体育館 (後報)
・令和2年10月25日(日) 【男女決勝トーナメント1回戦】 小学校体育館 (後報)
・令和2年11月 1日(日) 【男女決勝トーナメント準決勝・決勝】 山吹運動公園体育館

- 6 日 程 ・集合・準備 8:00
・代表者会議 8:30～
・第1試合 9:00～

※次の試合は前試合終了15分後(内5分は感染防止処置)に開始します。

- 7 参加資格 (1)2020年度 日本バスケットボール協会へのチーム・個人登録済みであること。
(2)2020年度 スポーツ少年団のチーム・選手(団員)登録済みであること。
(3)2020年度 スポーツ安全協会保険に指導者、選手ともに加入済みのチームとする。
(4)JBA公認指導者(E-2級以上)が自チームにあり、1名以上登録(ベンチに入る)できるチームであること。
(5)組み合わせ代表者会議の当日に参加手続きを済ませた全チーム
(6)登録選手5人未満では参加を認めない。5人以上であればフレンドリー参加を認めるが次の試合へは勝ち上がれない。
※但し、理事会承認により5人未満の単独チーム同士の合同参加は可とする、その際勝ち上がりはない(選手救済の為)

8 勝ち上がり資格および県大会推薦(参加)資格

- (1)「7. 大会参加資格」を満たしていること、且つ登録選手8人以上のチームであること。
(2)上記参加資格を満たしていれば、選手が8人揃わなくても大会への参加は認めるが次の試合へは勝ち上がれない。
※8人未満のチームで5人のチームは全員フル出場。6人の時は2人が4Q出場、7人時は全員2Q出場、1Q休むこと。
(3)同様に大会当日に選手が8人登録チームは8人、9人登録チームは9人、10人以上登録チームは10人に満たない場合も次の試合へは勝ち上がれない。

- 9 参加費 1チームにつき、4,000円とする (組合せ代表者会議時に納入)

- 10 組合せ 組合せ抽選は代表者会議の場で行う。別紙(組合せ)のとおり。

- 11 競技上の注意 (1) 競技方法は、リーグ戦(予選/決勝)とする。
(2) 競技規則は、日本バスケットボール協会(JBA)発行のU12カテゴリーを適用する。
(3) ベンチは組み合わせ番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは白色を着用する。
(4) ベンチには、選手15名以内、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、チーム関係者1名、マネージャー1名、の合計19名以内とする。 ※マネージャーには小学生を登録することができる。
この中には、規則として公認指導者(JBA公認E2以上の指導者)を1名以上同席させる。
ベンチで指揮を執る者はJBA公認指導者(E2以上)とする。
(5) 公式スコアシートは「MINI_scoresheet_20190401-v2」Excel版を使用する。
(6) メンバー表は、1試合につき2枚用意し(TO用及び対戦チームへ各1枚)
TO用のメンバー表は前試合開始3分前までに指定のスコアシートに貼り付けをし、もう1枚は対戦チームに渡すこと。
(7) 選手の登録については、原則として淡色(白色チーム)が先に登録する。第1・第3クォーターに出場する選手は、1分前の合図があったら直ちにオフィシャルに登録する。また、第2・第4クォーターに出場する選手は、前クォーター(第1・第3クォーター)終了直後に登録する。
(8) 競技時間は、前半5分-1分-5分 ハーフタイム5分 後半5分-1分-5分とする。
決勝トーナメントは、前半6分-1分-6分 ハーフタイム5分 後半6分-1分-6分とする。
後半が終わったとき両チームの得点が同点の場合は、延長戦を行う。延長戦は1回3分間を行う。それでも同点の場合は1回3分間の延長を必要な回数だけ行う。各オーバータイムでは、後半と同じバスケットを攻撃する。また、各オーバータイムの前に2分間のインターバルをおく。
(9) リーグ戦の順位決定方法は、勝敗記録(ポイント)によって決定する。各ゲームに勝ったチーム2ポイント、各ゲームに負けたチームに1ポイント、各ゲームの没収によって負けたチームに0ポイントが与えられる。
順位決定方法は、JBA競技規則 D-チームの順位決定方法を準用する。【P79～P85】
(10) ゲームの没収については、JBA競技規則 第20条を準用する。【P30】
(11) オフィシャルは、割当表によるものとする。オフィシャルを行うチームの指導者、またはルールを理解している父兄を必ず1名オフィシャルに付きTO主任をなる。 ※TOマニュアル参照のこと
(12) ディフェンスは、マンツーマンディフェンス基準規則による。

(13) 全試合コミッショナーを配置する。

マンツーマンコミッショナー運用マニュアル、JBAマンツーマンディフェンス基準規則に則り判定する。(各チーム持

12 県大会およびその他大会への推薦

この大会の結果を基に令和2年度 茨城新聞社杯 第48回 茨城県ミニバスケットボール選手権大会に
県北地区代表として男女チームを連盟が推薦する。

13 その他

- (1) 大会の参加にあたっては、チームの責任において参加すること。又、必ず各選手の保護者の承諾を得ること。
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大対策は、茨城県バスケットボール協会方針に従う。選手・保護者・大会役員・競技大会関係者全ては、感染防止策を実施する事。(施策及び活動様式の内容については、代表者会議時に周知を図る)
- (3) 選手の健康診断は各チームの責任において実施すること。またチームにおいて応急処置のできる物を用意すること
- (4) エントリー(参加申し込み及び選手登録)は、連盟指定の方法により連盟指定日までに行うこととする。
- (5) エントリーの変更(登録選手及びチーム関係者)は、大会日毎に当該選手と登録済の登録外選手との入れ替え及び登録済選手の追加登録を認める。※登録選手間でのユニフォーム番号の変更は認めない。
- (6) 各チームは必ず審判・コミッショナー員を帯同すること。その際、審判員は審判ウェア及びワッペンを着用する。※当日審判・コミッショナー・TO主任がいないチームは、朝の代表者会議時、会場の各委員にその旨を伝えること。
- (7) 各会場の準備と後片づけは全チームで取り組んでください。
- (8) 参加各チーム指導者は、大会期間中、審判、T O、コミッショナー、競技等の運営に協力して頂きます。決勝日については当該チームの勝上りでないチーム指導者でも、割当となります。
- (9) 体育館の使用については会場の規定に従う。特に上履きと下履きの区別と持ち物の整理と管理を十分にし、ゴミは各自で必ず持ち帰ること。
- (10) 駐車場は、他施設・地域住民の方々に迷惑のかからないように、ルールを守ること。
- (11) 選手やチーム関係者の競技中または大会中の事故や傷害及び疾病(感染症)について主催者は責任を負わない。

< 緊急病院案内 >

- ・ 緊急医療情報コントロールセンター (029-241-4199) ・ 北茨城市立総合病院 (0293-46-1121)
- ・ 高萩協同病院(0293-23-1122) ・ 日立総合病院 (0294-23-1111)

【大会役員】

会 長	高橋 芳雄			
副 会 長	西野 博文	田村 耕司	吉田 尚史	
顧 問	長谷川 幸生	佐川 秀次		
参 与	根本 哲史	阿部 幸江	渡辺 光	
大会実行委員長	佐藤 博之			
大会実行副委員長	樋本 松司	杉内 洋之	廣木 一繁	

【競技役員】

総務委員会		競技委員会		
総務委員長	荷見 和美	競技委員長	杉内 洋之	
総務副委員長	長谷川 淑美	鈴木 しおり	競技副委員	河野 瑞 軍司 正信
審判委員会		T O 委員会		
審判委員長	三本木 篤史	T O 委員長	大野 卓美	
広報委員会		TO副委員長	佐々木 雄司	
広報委員長	鈴木 基永	会計委員会		
コミッショナー委員会		会計委員長	鈴木 治子	
コミッショナー委員長	根本 淳史	会計副	長谷川 淑美	
コミッショナー副委員長	町田 朝幸			
U12委員会		監 事	勝沼 邦明 深谷 修一 梶山 孝雄	
U12委員長	根本 淳史			
U12副委員長	大野 卓美			